



学校法人国学院大学の公式ホームページでは、傘下各校の行事や取り組み等を公開しています。左記の二次元コードからは是非ご覧ください。

学報 News CATY

2023年10月

第153号

発行/国学院大学
北海道短期大学部
滝川市文京町3-1-1
TEL.0125-23-4111 FAX.0125-23-5590
広報委員長 佐野 博之



少人数教育のメリットを最大限に生かし、多様な進路選択が実現できる環境づくりに力を注いでいます。具体的には、「編入学制度の充実」、「就職支援の充実」などです。

キャリア強化と地域連携

「編入学制度の充実」については、国学院大学への編入学が確立し、他大学への編入学についても、一人ひとりの興味やニーズに応じた進路の大学に指定校推薦枠を拡充してきました。また、「就職支援の充実」に関しては、令和6年度選抜試験から「公務員・キャリア選抜」をスタートさせることで、公務員志望者に対するサポート体制を整えました。

企業訪問 学生が企画

9月22日に企業訪問を開催し、陸上自衛隊滝川駐屯地、滝川警察署、滝川市立図書館を訪問させていただきました。自衛隊は、体力がないうちからいろいろなことがありましたが、デスクワーク中心の部署もあり、女性も働きやすい環境であることがわかりました。

今回の企業訪問は、就職が内定した学生に「キャリアサポート」に乗ったほか自分の指針を定める貴重な体験をさせていたが、求めている人材は正義感が強く、人と話すのが苦手な人とのことで、どの活動を支援します。

10月選抜試験がスタート!!

2つの選抜制度を新設

「自己プレゼン選抜」

今年度から新設したプレゼンテーションに記述2つの選抜試験制度を、面接ではみなさんのスキルを充分に披露紹介します。

「公務員・キャリア選抜」

1つ目の「自己プレゼン選抜」は、高校時代の「総合的な学習の時間」で培った知識や技術、課題研究に取組むと警察官など、本制

キャリアアップセミナー

あなたの夢を全力サポート

地元企業の人事担当者による模擬面接、OB・OG座談会(卒業生による就職相談会)、「一人ひとり」個別サポート(エントリーシート、履歴書、面接指導)等で就職活動をサポート。

情報科目の新設

令和6年度から「コンピュータと情報」「情報処理論Ⅰ・Ⅱ」という科目を新設し、「ITパスポート」「MOS検定」対策を通常授業で実施

就職活動でアピールできる資格取得を目指します

- ◆ITパスポートとは
情報技術に関する基礎的な知識とスキルを評価するための資格です。
- ◆MOS検定とは
(マイクロソフトオフィススペシャリスト)
Word, Excel, PowerPoint等のスキルレベルを測る検定試験です。

キャリア支援の充実

2年間半額になる「幼児保育コース奨学金制度」をはじめ、保育人材を養成していくことにも力を注いでいます。

また、奨学金を給付する制度も社会人での経験を活かすことが出来る制度など、多様な制度がありますので、ぜひオープンキャンパス等に参加し、本学へチャレンジしてください。(入試委員長/渡辺開紀)

これからのオープンキャンパスの日程

2024	12.9(土)	3.30(土)
	13:00~15:45	13:00~15:45

幼児保育コース限定ミニオープンキャンパス (オンライン開催)国文学科、総合教養学科、児童教育コース(来場開催)幼児保育コース

ORIRO使用し避難訓練

9月25日、避難訓練を実施しました。緊急時に学生を3階のピアレスから屋外へ脱出させることを想定し、避難訓練ORIROを用いて、訓練を行いました。

人間開発学部 教授 富田一誠

「生理学/人とからだのしくみ」

人間開発学部の初等教育学科に編入学を希望しているため「生理学」を学ぶ身体に合わせた授業を主に学びました。実際に自分のBMIを知り、用具を体にあてながら覚えたことが理解が深まりました。身体を知ることは生きる上で大切なことであり、将来、正しい知識で児童と接する事ができると思えることができました。(幼児・児童教育学科 児童教育コース1年/宮地可奈子)

編入学をめざして短大部で集中講義

9月2日から15日まで、4期にわたり20科目の集中講義を開催しました。この講義は、国学院大学等から教員をお招きし、4日間の短期間で半期分の講義を行い、国学院大学に編入学するために必要な単位を修得するものです。国学院大学の教授2名の講義を紹介いたします。

経済学部経営学科への編入学を目指しています。星野先生の講義は、会社とは何か、実際の企業の経営戦略、社会科学を学ぶ上での心構えなど、今後経済学や経営学を勉強していく上で欠かせない知識と考え方を教えていただきました。星野先生がおっしゃっていたように、社会科学の現象を自分ごととして捉え、自分の力で考える能力を養っていきたくです。(総合教養学科1年/高崎葉)

教職員FD研修会実施

9月21日、国学院大学情報システム課の菱山氏を講師に招き、本年度より全教職員に本格的に導入したソフトウェア「Microsoft 365を活用した授業展開」と題した研修会を実施しました。26名の教職員が参加し、国学院大学での応用事例などを学びました。FD研修は、教員の能力向上や、学生の学びや成果を向上させるための重要な役割を果たしています。

滝川で俳句 札幌で短歌

作品の魅力を愉しむ 選者に堀本裕樹氏、山田航氏

俳句集団「itaku」賞(特選) 人遠き夜の 一房の黒葡萄 金行康子

「星空を少しずらしていいですか」 プラネタリウム工事中にて 竹内まどか

新進気鋭の俳人堀本裕樹氏、歌人山田航氏と共に、「歌でもあは仕事」をテーマに、本学教授月岡が9月30日に三浦華園で「Haku Bar」を10月1日(紀伊國屋書店札幌本店)アンテナカーテンで「短歌の夜」を4年ぶりに開催した。

「itaku」賞の句の兼題は「葡萄」。題の素材に「黒」を付けたことで、「房」の一粒一粒に孤独感が凝縮され、「人遠き夜」という状況と響きあわせていくことができた。類想句がありそう

児童文学作家 升井純子氏講演会

「小説家に大切な3つの『あい』とは〜『さくらら』を中心に〜」

本学兼任講師で「文芸創作基礎B・展開B」の講義を担当されている児童文学作家 升井純子氏と、共著『さくらら』の写真撮影を担当された写真家・小寺卓矢氏の講演会です。

- 日 時:令和5年10月18日(水) 18:10~19:30
- 場 所:本学図書館2階
- 申 込:令和5年10月16日(月) 16:30まで(当日参加可)
- 定 員:先着50名
- 料 金:無料
- お問合せ:0125-23-4111 ※詳細・申込は右のQRコードまたはお電話にて

4年前も今も俳句は17音。短歌は31音。けれど取り巻く人間模様は変化していく。月晴会は学生句歌会だから、会員の卒業まで当然だが、時が経つと身の回りに変化が生じる。4年前はこの学校の学生だった。今も別の学校で学生をやっている。あ、変化していない部分もあった。 「変化した・していない部分」の両方を抱えて会場へ。雰囲気は4年前と変わっていない。そんな心地よい部分も変化した部分も大好きだ。(卒業生/吉澤行人)